

家畜衛生だより



令和元年6月第13号(豚)
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

愛知県で豚コレラ発生!(国内28例目)

28例目

所在地	愛知県西尾市
飼養頭数	1,014頭
経緯	6月28日 飼養豚の異常報告を受け、立入検査を実施。 6月29日 精密検査により疑似患畜と判定。 関連6農場も疑似患畜と決定。 疑似患畜合計: 7,565頭(4戸7農場)

PED発生情報(93、94例目)

確定
診断日

発生農場

症状

93例目	6月26日	県北東部の1農場 (約540頭飼養の繁殖農場)	哺乳豚40頭でクリーム状 軟便~黄色水様性下痢、 32頭死亡
94例目	6月27日	県北部の1農場 (約2,200頭飼養の一貫農場)	哺乳豚300頭で黄色水様 性下痢、3頭死亡

☆☆☆☆☆☆飼養衛生管理の再徹底を! ☆☆☆☆☆☆☆

これまでの豚コレラ発生での拡大疫学調査チームによる現地調査では、「人・車両等の出入り対策」、「野生動物侵入防止対策」等が不十分であったことが指摘されています。

「ウイルス侵入防止対策のポイント」を添付しますので、参考にして農場の衛生管理対策の再徹底をお願いします。

豚の様子がおかしいな、と思ったら...

東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

飼養衛生管理基準（ウイルス侵入防止対策のポイント）

1. 野生動物侵入防止対策

畜舎周囲・農場外縁部の石灰散布



- 畜舎周囲・農場外縁部は2m以上の幅で地面が白く覆われるよう定期的に石灰を散布する
- 併せて、殺鼠剤及び殺虫剤の散布によるネズミ、昆虫等の駆除を行う

堆肥舎等における防鳥ネットの設置



- 堆肥舎は、食べ残しの飼料等がカラスやタヌキなどの野生動物を誘引し、ウイルスが持ち込まれる可能性があるため、防鳥ネットやブルーシートをかぶせる

畜舎における防鳥ネットの設置



- 畜舎の屋根や壁の破損は随時補修する
- 畜舎開口部（出入口を含む）にネットを設置する
- 定期的に点検し、ネット等の破損箇所は速やかに補修する

エサこぼし防止のための清掃消毒



- 野生動物を誘引しウイルスが持ち込まれる可能性があるため、こぼれ餌をこまめに回収する
- タンクの下に消石灰をまいたり柵を設置することも効果がある

- 農場周囲に、電柵やワイヤーメッシュなどの柵を設置する
- 場内の消毒及び畜舎周辺の除草や木の伐採により、野生動物が接近しにくい環境にする

2. 人・車両等の出入り対策

入場車両の消毒徹底、専用服、靴の着用



- 出入り車両は動力噴霧器等で消毒する（併せて出入者の記録）
- 有機物を除去し、適切な消毒薬・希釈倍数で消毒する
- 農場出入口は、交差汚染防止のため、車両の長さの約2倍ほどの長さの消石灰帯を作る
- 立入者は衛生管理区域用の衣服及び靴を着用する（飼料運搬車等の乗務員が区域内で降車する場合は、区域内専用の足置きマットを準備し、区域内専用靴が車内で汚染するのを防止する）

畜舎専用の衣服及び靴への着替え、手指消毒



- 畜舎専用の衣服及び靴への着替え及び履き替え、手指の洗浄・消毒を実施する（特に、立ち入る頻度が高い分娩舎等は手洗いをこまめにする）
- 着替え・履き替え前後で動線が交差しないよう、明確な境界帯を設け、交換前後の衣服や靴を分けて保管、一方通行とする。

3. 豚舎内へのウイルス侵入防止対策

～ ネズミやカラスなどの野生動物の侵入により、衛生管理区域内も汚染している可能性 ～

- 豚の豚舎間の移動の際は、ケージ・リフトを使用する（使用前後は消毒する）。困難な場合は、移動ルートに消石灰を十分に散布する
- 飼料を畜舎外から畜舎内へ一輪車等で運ぶ際は、畜舎入口で一輪車等の車輪を消毒する
- 豚舎専用の長靴使用及び豚舎立入前のこまめな手洗いが必要

全農による消毒等の方法紹介動画

(<http://jacenet.zennoh.or.jp/boueki/index.html>)

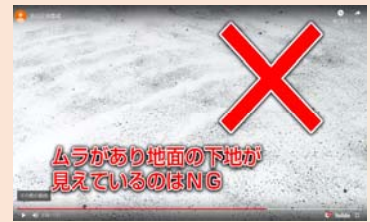
消毒槽の準備方法

靴底消毒等に活用可能な消毒液の調整方法を紹介。希釈倍率が重要。



消石灰の散布方法

衛生管理区域等における消石灰の散布方法を紹介。ムラのない散布が重要。



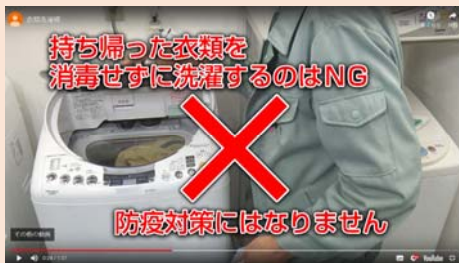
手指の消毒方法

手指のアルコール消毒の方法を紹介。手のひら等の消毒が重要。



衣類の洗濯方法

衣類を選択するときの消毒方法を紹介。衣類の消毒液への浸け置きが重要。



車両の消毒方法

車両の消毒方法を紹介。地面と接するタイヤ等の足回りの念入りの消毒が重要。

